

令和5年度

消費者教育フェスタ in 島根

～フリースクール・通信制高校における消費者教育～

2023

令和6年3月

NPO法人 無花果

Table of Contents

01 事業の趣旨・目的

2

02 開催概要

3

03 広報

5

04 アンケート概要

8

05 フェスタ当日

10

06 最後に

34

06 巻末) すべての感想

35

趣旨・目的

「革新的な消費者教育と成年年齢引下げに対応した実践的教育の普及」をテーマに設定し、全国の消費者教育推進者の協働と連携を通じた消費者教育の推進を目指し、消費者教育フェスタを島根県益田市で開催する。

デジタル時代における消費者教育の課題は高まっている。近年では「ダイエット・美容」などの、若者が関心やコンプレックスを持っている商材の広告が、若者や高校生のスマートフォンに毎日のように当たり前に流れ続けている。これらの表示広告は各人の検索ワード等によってパーソナライズされるため、各人の関心やコンプレックスに関連した商材の広告が効率的に流れるようになっている。これは一見便利に思える機能である反面、決してよい商材とは言えない商材の誇大広告とも表現できる広告が若者や高校生のスマートフォンに現れることも少なくない。

なお、民法の一部を改正する法律が成立し、改正法が2022年4月1日から施行されたことにより、民法が定める成年年齢が20歳から18歳に引き下げられた。こうした背景もあり、自主的かつ合理的に社会の一員として行動する自立した消費者の育成や若年者の消費者被害救済のための消費者教育の必要性は急務になっている。

しかし、「消費者被害」につながる商材のカタチは常に変化をし続けている。ある被害のカタチが認知・周知をされても、また別のカタチの被害が生まれるというサイクルが生まれる。だからこそ、本質的だと言える消費者教育の実施が必要不可欠であり、最新の消費者被害の事例を学ぶだけでは十分だとは言えない。

これらの背景を踏まえ「企業理解を中心とする消費者教育」「生徒が受けたいカタチで受ける消費者教育」をメインテーマにした消費者教育フェスタを開催する。「企業側の思考・戦略やその根拠となる財務知識」を理解することで、生徒はあらゆる商材に対してより合理的に向き合えるようになり、新たな詐欺手法等に騙されることなくよい消費活動を納得して行える、自立した“よい消費者”になっていくことができると考えた。また消費者教育を考える際には、受け取る側が受け取りたいカタチで学びを得られる方法をつくっていくことも大切だからこそ「生徒が受けたいカタチで受ける消費者教育」もメインテーマとした。

また消費者教育に関して考える際、フリースクールや通信制高校に通う若者のことを考えないわけにはいかない。フリースクール・学校といった枠組みなどなく、教育をとどける同じ教育機関として具体的に何を行っていくことが大切なのか等を一緒に考えていきたいとの想いを込めて、副題を「フリースクール・通信制高校における消費者教育」とした。

フェスタ実施概要

<フェスタ名>

消費者教育フェスタ in 島根 〜フリースクールと通信制高校における消費者教育〜

<会場>

益田市立市民学習センター 多目的ホール / オンライン

<日時>

2024年2月10日(土曜日) 13:00 ～ 17:00

<主催>

文部科学省

<企画・運営>

NPO法人無花果

<後援>

- ・ いえいろは株式会社 ・ 小田急電鉄株式会社 ・ 株式会社コノテ ・ 株式会社コンテンツクルー
- ・ 株式会社COMPUS ・ 白神商事株式会社 ・ しろし株式会社 ・ 瀬戸内サニー株式会社
- ・ Setouchi Startups LPS ・ NPO法人だっぴ ・ 認定NPO法人D×P ・ 株式会社トルノス
- ・ 株式会社Funda ・ 有限会社藤田酒店 ・ フリースクールアルペジオ ・ 株式会社ほいらく
- ・ 一般社団法人学びラボ ・ NPO法人manabo-de

<参加者>

参加者申し込み : 331名

参加者（現地） : 51名

参加者（オンライン） : 167名

02 開催概要-2

プログラム

Time Table

12:30-	受付開始
13:00 - 13:15	開会挨拶・行政説明
13:15 - 13:30	講演型事例報告 「フリースクール・通信制高校における消費者教育の今～全国・島根県の事例を用いて～」 山本了輔（益田永島学園 明誠高等学校 理事）
13:35 - 13:50	ワークショップ型事例報告① 「公共交通機関における消費者教育」 別所 亮俊（小田急電鉄株式会社 AOI スクール スタッフ）
14:00 - 14:50	ワークショップ型事例報告② 「会計クイズで深まる消費者教育」 大手町のランダムウォーカー（福代 和也）（株式会社 Funda 代表取締役）
15:00 - 16:00	ワークショップ型事例報告③ 「対話で深まる消費者教育～消費者詐欺を防ぐためのYouTube企画案をみんなで考えよう！～」 瀬戸内サニー（大崎 龍史）（YouTuber・瀬戸内サニー株式会社代表取締役）
16:10 - 16:50	パネルディスカッション 「フリースクール・学校における、これからの消費者教育の在り方～地方、官民連携をキーワードに～」 {コーディネーター} 寺西康博 地域交流会「テラロック」主宰 東かがわ市官民連携マネージャー {パネリスト} ・山本了輔 ・大崎龍史 ・山田邦明（弁護士 NPO 法人無花果副理事長） ・福代和也
16:50 - 17:00	総評・閉会 上村協子 文部科学省消費者教育推進委員会委員長・現代生活学研究所所長

Profile



中藤寛人（なかとうひろと）
NPO 法人無花果 理事長
“よい教育”をつくる。とどける。を理念に、「無花果もえきフリースクール」、通信制の「無花果高等学園」を運営。
「フリースクール・学校」そうした枠組みに囚われず、本質的な消費者教育の在り方を捉え、深められる機会をつくりたい。そして“よい教育”を全国にとどけていきたい。そんな想いのもと、当フェスタを開催いたします。参加者の皆さんとつづいていくフェスタにしていきたいと感じておりますので、よろしく願っています。

後援：いえいろは株式会社/小田急電鉄株式会社/株式会社コノテ/株式会社コンテンツクルー/株式会社 COMPUS/白神商事株式会社/しろし株式会社/瀬戸内サニー株式会社/ Setouchi Startups LPS/NPO 法人だっぴ/認定 NPO 法人 D×P/株式会社トルノス/株式会社 Funda/有限会社藤田酒店/フリースクールアルベジオ/株式会社はいらく/一般社団法人学びラボ/NPO 法人 manabo-de



大崎 龍史（おおさきりゅうし）
瀬戸内サニー株式会社 代表取締役
2014年香川大学教育学部卒業。Web系広告代理店やヤフージャパンなどによる合併会社でメディア戦略を担当。2018年に教育メディア系スタートアップの「瀬戸内サニー株式会社」を設立。教育メディア事業および教育事業を展開。
YouTuberとしても活動し、Google社が選ぶ社会的・文化的・経済的に有意義な影響を与えた日本の YouTube クリエイター101人に選出。小中高教員免許第一種取得（理科）。



福代和也（ふくよかずや）
株式会社 Funda 代表取締役
公認会計士試験合格後、PwC あらた有限会社監査法人にて大手金融機関に対する財務アドバイザー業務に従事。その後、「日本人全員が決算書の読める世界を創る」をビジョンに掲げ株式会社 Funda を設立。簿記やビジネスの基礎が学べる学習アプリ「Funda 簿記」は大学・高校の授業でも導入されています。SNS アカウント「大手町のランダムウォーカー」は総フォロワー 20 万人を超える。著書「世界一楽しい決算書の読み方」は発売開始 3 年で 40 万部突破！

Access

益田市立市民学習センター（島根県益田市元町 1 1 - 2 6）「多目的ホール」 JR 益田駅から 徒歩 5 分（700m）

Contact

文部科学省 総合教育政策局
男女共同参画共生社会学習・安全課 消費者教育推進係
TEL：03-5253-4111（内線：2260）

申し込み問い合わせ先

NPO 法人無花果（委託事業者）
TEL：070-8446-7663
mail：info@1zk.or.jp

現地参加者

51名

参加申込数57名

オンライン参加者

167名

参加申込数274名

広報活動についての概要を以下に挙げさせていただきます。

01 主なチラシ配布先

益田市教育委員会 / 益田市内外の中学校・高校・大学 / 益田市内外の公民館・図書館などの公共施設
(教育委員会や消費者センター等にご挨拶に伺い、現物チラシの配布だけでなくオンラインでのチラシデータの配布をご依頼しました。)

02 主なSNS戦略

弊社のSNSだけでなく、登壇者の各種SNSにて告知をご依頼しました。
各登壇者のチャンネルから何件申し込みが入るかの仮説を立て、その数字をもとに軌道修正をしながら広報を実施しました。

03 その他

現地参加者を集めるため、益田市内で社会教育を実践されている方々に直接会いに行く機会を大切にしました。お会いした方にフェスタにきていただくだけでなく、次にご相談をしたらよい方を紹介いただき、その方に想いを伝えに行くということを繰り返しました。

チラシデータ

令和5年度
消費者教育フェスタin島根

文部科学省 無花果

フリースクールと通信制高校における
消費者教育

よい教育と、
よい消費

無花果
いちじく

オンライン参加も
可能です！

申込は2/10(日)締切

2.10 土 2024
12:30 - 受付開始 13:00 - 開会

主催 / 文部科学省 後援 / 消費者庁・益田市教育委員会 企画・運営 / 無花果

※その他裏面に記載

[illegible]

WEB申し込みページ

[illegible]

アンケートにご協力をお願いします

Q. 今回のフェスタの満足度を5段階評価するとどれですか？

良かった (5) (4) (3) (2) (1) 悪かった

Q. 以下、参加をしたセッションに関しまして、満足度・感想ご回答ください。

●講演型事例報告 益田永島学園明誠高等学校 理事 山本 了輔 氏

「フリースタール・通信制高校における消費者教育の今～全国・島根県の事例を用いて～」

良かった (5) (4) (3) (2) (1) 悪かった

よかった点など、感想をお伝えください。

●ワークショップ型事例報告① 小田急電鉄株式会社 AOiスタイル 別所 亮俊 氏

「公共交通機関における消費者教育」

良かった (5) (4) (3) (2) (1) 悪かった

よかった点など、感想をお伝えください。

●ワークショップ型事例報告② 株式会社Funda 福代 和也 氏

「会計タイズで深まる消費者教育」

良かった (5) (4) (3) (2) (1) 悪かった

よかった点など、感想をお伝えください。

●ワークショップ型事例報告③ 瀬戸内サニー株式会社 大崎龍史

「対話で深まる消費者教育～消費者被害を防ぐためのYouTube企画案をみんなで考えよう」

良かった (5) (4) (3) (2) (1) 悪かった

よかった点など、感想をお伝えください。

●パネルディスカッション

「フリースタール・学校における、これからの消費者教育の在り方～地方、官民連携をキーワードに～」

良かった (5) (4) (3) (2) (1) 悪かった

よかった点など、感想をお伝えください。

Q. ご感想や改善点、次回開催してほしいことなどがあればご自由にお書きください。

アンケートへのご回答は、今後のフェスタの参考とさせていただきます。

ご協力いただき、ありがとうございました。

04 アンケート概要-2

Google フォーム



令和5年度 無花果
消費者教育フェスタin島根

7 セクション中 1 個目のセクション

消費者教育フェスタin島根 ～フリースクール・通信制高校における消費者教育～ オンライン参加者アンケート

参加をされたセッションに関してのみ、アンケートにご回答を頂けると幸いです。
よろしくお願いいたします。

今回のフェスタの満足度を5段階で評価するとどれですか？ *

	1	2	3	4	5	
とても良かった	☐	☐	☐	☐	☐	とても悪かった

(※) 内容は同上。また紙でのアンケートとオンラインでのアンケートで評価の上下の数値が逆転してしまっていたため、集計の際には「1→とてもよかった」「5→とても悪かった」で統一をした。

開会挨拶

NPO法人無花果 理事長
中藤寛人

概要

・フリースクール・学校といった枠組みなどなく、教育をとどける同じ教育機関として具体的に何をしていくことが大切なのかを一緒に考えていきたいとの想いを込めて、副題を「フリースクール・通信制高校における消費者教育」とした。

・フリースクール / 通信制高校での教育は自由度が高い側面もある。だからこそ、フリースクール / 通信制高校における「よい消費者教育」を考えることは、学校教育の中での「よい消費者教育」のあり方を、今ある制約を外しながら考えていくためのよいヒントにもなり得ると考えている。このため、フリースクール / 通信制高校に携わっている方はもちろん、その他の方々にとってもよい時間となる、そんなフェスタと一緒にしていきたいとの想い。



行政説明

文部科学省総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課長
安里賀奈子

概要

・文部科学省では、教育委員会や消費者行政部局、企業、大学、NPO、地域の関係者などの様々な主体が連携・協働することにより、効果的で実践的な消費者教育を実施するためのモデルを構築する事業を行っている。

【消費者行政×教育委員会×地域】→委託先：消費者教育センター（近江八幡市）

【大学×地域】→委託先：奈良国立大学機構（奈良女子大学）

【企業×銀行×大学】→委託先：株式会社omochi
など。

・来年度も引き続き同様の活動における予算が出ており、委託先を募集している。



文部科学省

令和5年度
消費者教育フェスタin島根
(令和6年2月10日)

文部科学省における消費者教育の取組について

文部科学省 総合教育政策局
男女共同参画共生社会学習・安全課

行政説明

消費者庁消費者教育推進課課長補佐
中川 壮一

概要

・消費者庁では、成年年齢引き下げ後の若年者に対する消費者教育において、高等学校段階のみならず、社会人も含めた若年者への切れ目のない消費者教育へと進展させ、消費者被害の状況等も踏まえつつ、成年年齢引き下げ後の消費者教育の実践・定着に向けて、法務省・文部科学省・金融庁との関係4省庁で連携をし、様々な取り組みを行っている。

- ・「18歳から大人」特設ページ
- ・消費者教育教材「社会への扉」
- ・「消費者力」育成・強化のための教材開発など。



消費者教育フェスタ
in 島根
令和6年2月10日



消費者庁における消費者教育の取組について



消費者ホットライン188
イメージキャラクター
「イヤヤン」

消費者庁消費者教育推進課